

Borderless IR Co., Ltd Announces Newsletter

VT ホールディングス株式会社(7593 東証1部) 2017年3月期第2四半期決算報告の概要

決算概要

○車両供給元の燃費試験データ不正問題で、日産自動車の2車種が4月から6月にかけて販売停止となった影響を受けた一方、自動車販売台数は、前年同期に比べ1.3%増加した。その結果、連結売上高は、734億69百万円（前年同期比1.9%増）、営業利益は30億42百万円（前年同期比19.2%減）、経常利益は30億46百万円（前年同期比18.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は16億90百万円（前年同期比10.2%減）となった。

○自動車販売関連事業は、売上高710億72百万円（前年同期比2.7%増）、営業利益は32億5百万円（前年同期比17.2%減）となった。同セグメントでは、ホンダ車の販売台数が2.7%減、日産車の販売台数は2車種の販売停止の影響もあり19.7%減となった。しかしながら、国内外の新規連結子会社2社の増加もあり、海外を含む当社グループ全体の新車販売台数は前年同期比0.7%増となった。中古車部門は、海外への輸出台数が2,940台と、前年同期比18.6%減と苦戦したが、グループ全体では、前年同期比1.6%増と台数ベースで前年を上回った。一方、サービス部門、レンタカー部門は増収増益となった。

○住宅関連事業は、売上高23億25百万円（前年同期比16.3%減）、営業利益は94百万円（前年同期比49.0%増）。同セグメントは、分譲マンション事業を愛知県・岐阜県下で展開し、戸建分譲住宅事業を、東京・大阪・名古屋の店舗で展開している。分譲マンション事業では、当四半期に完工物件の販売が好調に推移した。

○WESSEX GARAGES HOLDINGS LIMITED を連結の範囲に含め、株式会社モトーレン静岡の事業譲受により、流動資産では、商品、仕掛品等が増加、固定資産では、建物および構築物、機械装置及び運搬具等が増加し、103億円総資産が増大した。

○なお、同社は11月9日、通期業績の上方修正を発表している。平成28年10月3日にスペインの自動車ディーラーグループの持株会社 Master Automocion, S. L. を子会社化し、その影響額を精査したこと、4月に日産自動車の軽自動車2車種が販売停止となったが、当初の想定より早く7月から販売が再開したこと、更に為替相場も当初に想定したレ

ートより円高で推移していることから適用レートの見直しを行ったためである。

[VTホールディングス株式会社 \(7593 東証1部\)](#) の2017年3月期第2四半期決算短信については、こちらをご参照ください。

<http://v4.eir-parts.net/v4Contents/View.aspx?cat=tdnet&sid=1416893>

リリースの免責事項

本リリースは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。なお、本サービスにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、当社は一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

リリースに関する照会先

[Borderless IR 株式会社](#)

〒103-0027 東京都中央区日本橋 1-2-10 東洋ビル 6F

T E L 03-4588-6706

info@b-ir.co.jp

Borderless IR は、海外向け I R 情報配信専門の会社です。世界有数のメディア、企業情報データベース、メーリングリスト等を通じ、海外投資家にダイレクトに企業の最新情報と本質的な強みを主としてニュースレターとアナリストレポートで配信しています。その他、海外 I R 支援全般を手掛けているプロフェッショナル企業です。

©Borderless IR Co., Ltd. All rights Reserved

本リリースに掲載された内容を許可なく複製、転載することを禁じます。